

学科学年	D 2	科目分類	UNIX入門 Introduction to UNIX	演習 必修	前期 1履修単位	学習教育目標 3	担当	江上 親宏 EGAMI, Chikahiro
概要	UNIX系のOSは、ネットワークサーバやソフトウェア開発、科学技術計算のプラットフォーム（EWS）のオペレーティングシステムとして広く利用されている。また、最近ではLinuxなど個人利用のデスクトップOSとしても利用されている。本科目では、電子制御工学科情報処理演習室のLinux環境を利用して、UNIX OS上の基本的なコマンド操作とUNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにすることを目的とする。							
科目目標 (到達目標)	UNIX OS の概要を理解し、UNIX OS上の基本的なコマンド操作を行うことができ、UNIX上の標準的なアプリケーションを利用できるようにする。							
教科書 器材等	中井獏著/改定新版わかる&使えるUNIX基礎講座入門編/技術評論社 Web資料UNIX利用講座 http://www2.denshi.numazu-ct.ac.jp/unix/ 毎回の授業で、授業内容に沿ったオリジナルのプリントを配布する。							
評価の基準と 方法	定期試験の評価 70%、課題評価ならびに授業での作業状況 30%							
関連科目	情報処理基礎演習							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回	×	情報処理演習室の利用環境と利用規定、情報モラル、OSとは、パスワード設定、ブラウザの設定						
第2回		メールソフトのセットアップとメールの送受信						
第3回		ファイル操作						
第4回		ディレクトリ操作						
第5回		ファイルシステム、絶対パスと相対パス						
第6回		保護モードとその操作、標準入出力						
第7回		vi エディタ						
第8回		中間試験						
第9回		シェル、各種コマンド						
第10回		高機能エディタ Emacs とドローツール Tgif						
第11回		TeXによる文章作成その1 文書処理の流れとソースファイルの記述						
第12回		TeXによる文章作成その2 数式の記述と画像ファイルの貼付						
第13回		ネットワーク利用 Telnet/SSH/FTP						
第14回		グラフ作成ソフト GNUPLOT 解説						
第15回		グラフ作成ソフト GNUPLOT 課題						
第16回		×	総まとめ 期末試験					
オフィス アワー	毎週火曜日 15:00-17:00 江上研究室、試験前の1週間は曜日を問わない。							
授業アンケート への対応	授業内容を十分に整理して配布資料を作成し、プロジェクターによる実演を通して分かり易い説明を心掛ける。また、授業時間中の演習時間をできるかぎり多く確保する。							
備考	E-mailでも質問を受け付ける。 egami@numazu-ct.ac.jp							
更新履歴	100324新規							